

福岡縣下メーデーの概況

メーデー當日日本縣下に於ける各無産団体の示威運動は、八幡小倉、門司、戸畑、及大牟田の五市に行はれたのであるが、最も盛大を豫想せられた八幡市に於て社會民衆黨系団体の參加中止~~と~~大衆黨系や其他団体の不成績とに因り、動員總數は前記各市を通して二千に足らず、概して氣勢揚らず、且つ警察當局の取締と相俟て何等の事故なく一名の檢束者さへ出さなかつたのである、從つて頗る平穩ではあつたが茲に注目すべきは、本縣が初めて農民組合の示威運動を許可したことである。其の結果北豊前農民組合に於て參加人員約三百名に達したのである。

以下各市に於ける當日の概況を述べれば左の通である。

(備考) 八幡~~小倉~~小倉兩市の狀況は當所員の調査にして其他は縣當局の調査を參考せり。

(1)

一、八幡市

八幡市に於ては社會民衆黨八幡支部主催で同黨系の右翼団体の共同と、九州合同労働組合、刷新派労働組合との三派が夫々主催となりて示威運動を行ふ筈であつたのが、社民系の中止に因り残る二派の參加だけで全く氣勢が揚らなかつた。

- (1) 集合場所 八幡市中央區大谷グラウンド
- (2) 集合時間 五月一日午前九時
- (3) 參加團體及其人員 九州合同労働組合 一〇六、刷新派労働組合 一二〇
- 合計 二二六

(4) 示威運動の狀況

a 九州合同労働組合主催

- 一、挨拶 同組合執行委員長 澤井菊松
- 二、宣言、決議文の朗讀 指揮者 貞壽四郎

(2)